

各市の取組



武雄市

2022年11月1日～

通勤通学定期券購入補助金

西九州新幹線開業を機に、武雄で暮らしながら働いたり、学んだりしてほしいという思いで移住・定住促進の取り組みを開始しました。

西九州新幹線またはリレー特急を利用して県外へ通勤通学する方に定期券購入額の半額を助成します（上限3万円/月）。

武雄市在住の50歳未満が対象。その他条件あり。



各市の取組

嬉野市

2015年2月6日～2016年3月31日

嬉野温泉駅周辺まちづくり委員会



駅周辺のまちづくり推進に向けて協議・検討を行い、方針案や整備イメージを市長へ提言しました。

具体的には、駅前用地への導入機能（施設）の検討、中心市街地（温泉街）との連携、駅舎を含む周辺のデザイン方針の整理、さらに導入機能の事業手法や運営方針について取りまとめました。

2008年5月26日～2025年3月31日

嬉野市新幹線を活かしたまちづくり協議会



九州新幹線西九州ルートへの整備を踏まえ、新幹線を活用したまちづくりを研究し、地域振興や産業経済の活性化を図るため、嬉野市におけるまちづくりの協議や新幹線嬉野温泉駅周辺整備の報告を行うとともに、講演会・シンポジウムを開催しました。



各市の取組



大村市

2023年8月25日～

大村市新幹線フル規格促進協議会



来たいがふくらむ、おむら。

九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化の早期実現と新幹線を活かしたまちづくりの推進を目的に、2023年8月25日に「大村市新幹線フル規格促進協議会」を設立しました。

本協議会は大村市長を会長に、市議会、関係団体の代表者及び本会の趣旨に賛同する市民・事業者の皆さまなど、市内の約60の団体や個人により組織されています。

現在、政府、与党、JR九州等に要望活動を行うとともに、広報紙の発行やシンポジウムの開催を通じた「フル規格化」がもたらす効果と必要性の周知活動などに努めております。

本市が新幹線の利便性を最大限に活かし、未来に向けたさらなる発展を遂げるためには、1日も早い全線フル規格での整備が不可欠です。

本協議会は、会員一人ひとりが主体となり、悲願の「全線フル規格化」の実現に向けて、積極的に活動していきます。



各市の取組

諫早市



2014年5月～
九州新幹線西九州ルート県南地域活性化協議会

九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格による早期整備を推進するとともに、西九州新幹線を活用したまちづくりの推進や、県南地域（島原市・諫早市・雲仙市・南島原市）の公共交通の利用促進、サービス向上に取り組んでいます。これらの活動を通じて、県南地域が一体となり、産業・経済・文化の発展に寄与することを目的としています。



各市の取組

長崎市

長崎市版西九州新幹線開業記念事業 (TVアニメ「弱虫ペダル LIMIT BREAK」とコラボレーション)



西九州新幹線開業をPRする看板やフラッグを旧長崎市役所正面玄関や、長崎駅、浜市商店街アーケード、ベルナード観光通りに設置しました。

西九州新幹線開業記念として、2022年度に長崎市内で20以上の関連イベントが開催されました。様々な関連イベントで、長崎市のオリジナルノベルティを配布するなど、開業のPRと気運醸成を図りました。



各地域センターや市科学館、市民会館など、1～2か月ごとに設置する場所を変えながら、より多くの人に届くようPRパネル、のぼり、ポスターで開業のPRを行いました。